

# ひた暮らし応援団員を紹介します！



風の栗林 中村保予さん  
平成17年 兵庫県から移住

ログハウスの周りには、屋号の由来となった栗の木がたくさんあります

## 移住のきっかけ

最愛の娘が亡くなったときに土や植物、自然に癒されました。悲しい思い出の地にいることが辛いと思っていた時に、雑誌に掲載されていた当時の前津江村役場の「子ほめ条例」に興味を持ち、自然豊かな前津江に移住を決め、土地を探し家を建てました。

## 移住後の生活

もともと民泊をしようと思っていたので、家を建てるのと同時にログハウスも建てていました。平成24年に民泊「風の栗林」をオープンしました。

30歳過ぎから始めたヨガを続け、現在ヨガ教室を開催しています。

民泊やヨガを通して、皆さんとのおしゃべりも弾み、とても楽しい時間を過ごしています。

## 応援団として

移住を考えている人が足を運んでくれて、もっと日田を好きになってもらえるようにサポートしていきます。

令和元年11月23日（土）に、前津江町虫秋愛宕地藏尊で「秋の大祭」があります。地元住民との交流ができます。